

H23年度  
和歌山県 市町村・一部事務組合  
公務員制度の概要

和歌山県 総務部 総務管理局 市町村課

# 目 次

- ◆ 市町村・一部事務組合の給与の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- ◆ 市町村別ラスパイレス指数の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- ◆ 市町村職員数の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
- ◆ 一部事務組合職員数の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
- ◆ 市町村職員の年次有給休暇・病気休暇の状況・・・・・・・・・・ 6
- ◆ 市町村職員の特別休暇・育児休業の状況・・・・・・・・・・ 7

# 市町村・一部事務組合の給与の概要

県内市町村・一部事務組合 全職種における平均給与月額  
**391,435円** (平均年齢42.4歳) (平成23年4月分支給額)

○平均給与月額 2,297円増 (対前年比) 平均給料月額 777円減 (対前年比)

平成23年4月分支給額

## 【職種別平均給与等の状況】

(単位:円、歳)

職種区分	職員数(人)	平均給与月額 ※1	平均給料月額	平均諸手当 月額※2	平均年齢
全職種	14,008	391,435	319,258	72,177	42.4
うち(一般行政職)	5,955	388,279	326,961	61,318	43.3
うち(技能労務職)	904	356,543	304,838	51,706	47.7

(参考)平成22年4月分支給額

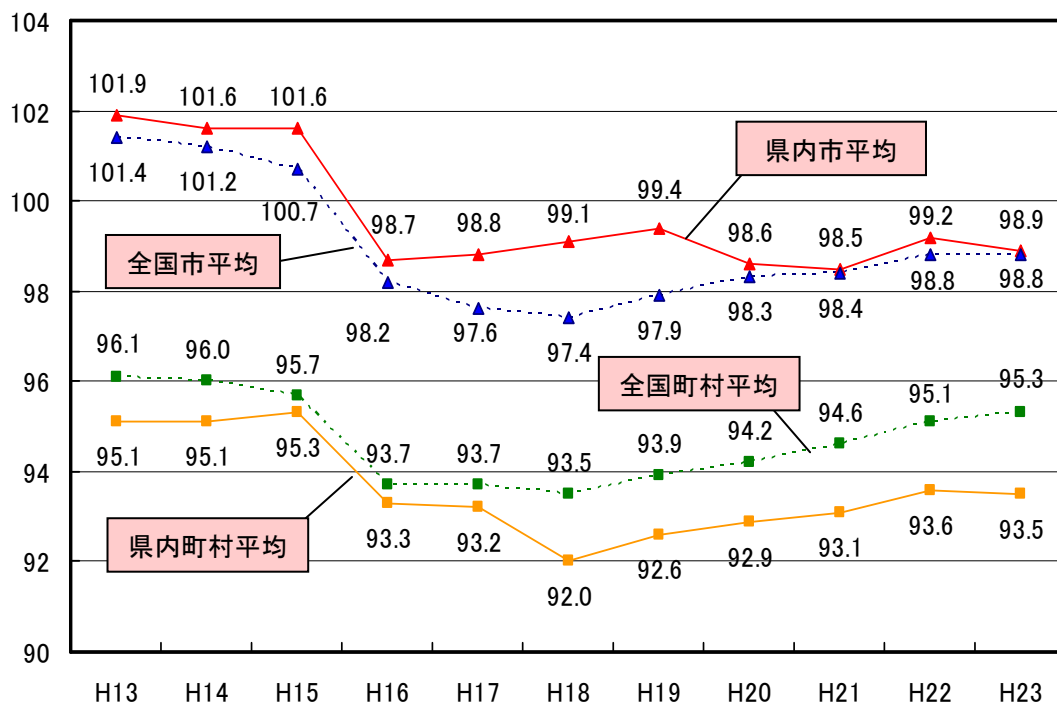
全職種	14,222	389,138	320,035	69,103	42.6
うち(一般行政職)	6,048	387,280	329,698	57,581	43.7
うち(技能労務職)	986	346,872	298,951	47,921	47.3

※1 平均給与月額＝平均給料月額＋平均諸手当月額

※2 諸手当の内容…扶養、地域、住居、通勤、特殊勤務、管理職、時間外勤務、宿日直手当等

# 市町村別 ラスパイレス指数の状況

- 国家公務員の給与水準を100としたときの各市町村におけるラスパイレス指数（H23.4.1現在）です。
- 県内市平均98.9（対前年比0.3ポイント減）、県内町村平均93.5（対前年比0.1ポイント減）
- 県内市平均は全国市平均に比べ0.1ポイント高い状況となっています。
- 県内町村平均は全国町村平均に比べ1.8ポイント低い状況となっています。



ラスパイレス指数とは、地方公共団体の一般行政職給料額と国の行政職俸給表(一)の適用職員の俸給額とを、学歴別、経験年数別に比較し、国を100とした場合の地方公共団体の水準を指数で示したもの

市町村名	H23	H22	増減 (H22→H23)
和歌山市	100.2	100.1	0.1
海南市	98.3	98.8	▲0.5
橋本市	98.7	99.4	▲0.7
有田市	96.5	95.1	▲1.4
御坊市	98.0	98.2	▲0.2
田辺市	99.9	100.3	▲0.4
新宮市	97.0	97.8	▲0.8
紀の川市	97.5	99.0	▲1.5
岩出市	95.5	95.4	0.1
紀美野町	88.4	88.0	0.4
かつらぎ町	94.7	95.7	▲1.0
九度山町	91.9	92.6	▲0.7
高野町	89.1	89.5	▲0.4
湯浅町	91.1	90.1	▲1.0
広川町	94.7	96.9	▲2.2
有田川町	96.0	96.1	▲0.1
美浜町	95.2	95.5	▲0.3
日高町	94.7	93.5	▲1.2
由良町	92.3	91.3	▲1.0
印南町	91.3	93.3	▲2.0
みなべ町	91.0	91.6	▲0.6
日高川町	89.8	89.6	0.2
白浜町	97.5	97.3	0.2
上富田町	96.1	94.8	▲1.3
すさみ町	93.3	93.7	▲0.4
那智勝浦町	97.8	97.3	0.5
太地町	91.4	90.9	0.5
古座川町	95.2	94.7	0.5
北山村	91.1	90.4	0.7
串本町	93.9	93.7	0.2
県内市平均	98.9	99.2	▲0.3
県内町村平均	93.5	93.6	▲0.1
全国市平均	98.8	98.8	0.0
全国町村平均	95.3	95.1	0.2

# 市町村職員数の推移

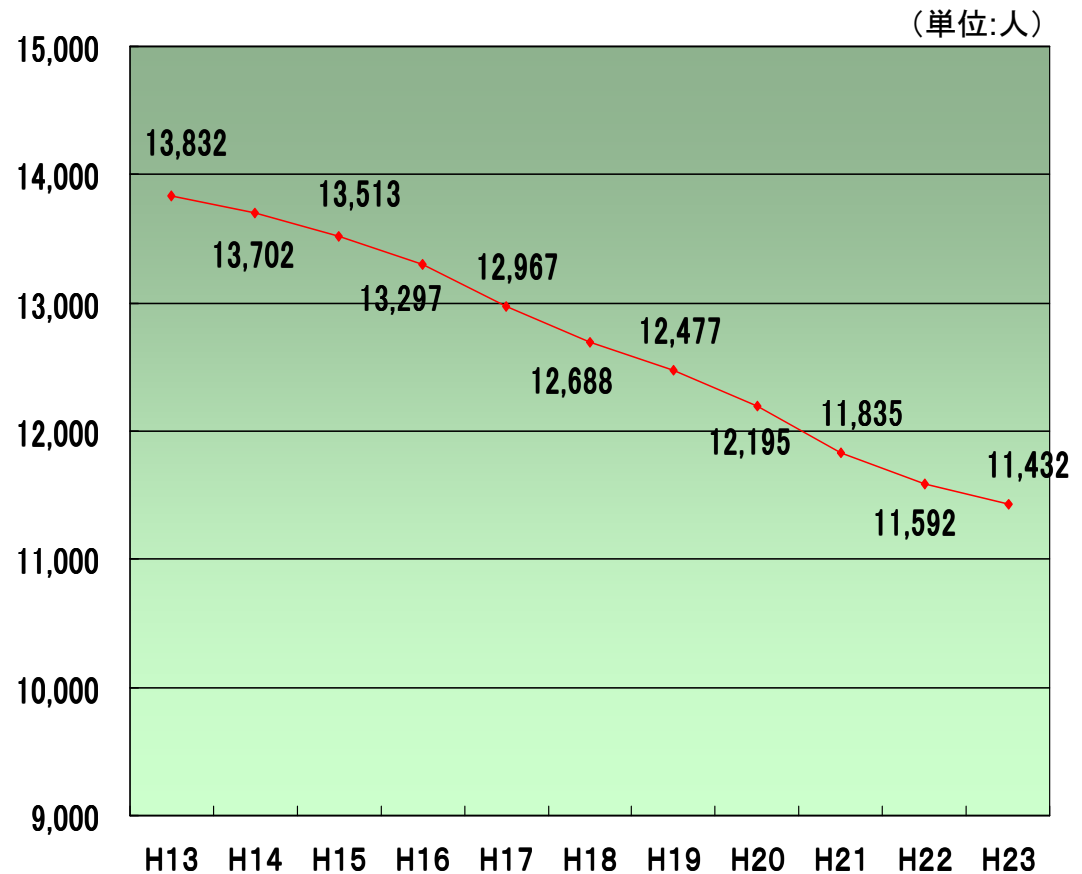
市町村の職員数は、平成8年をピークに減少が続いております。

○平成23年の職員数は11,432人で、対前年比160人(1.4%)減少しています。

○職員数については、平成13年以降の10年間で2,400人(17.4%)減少しています。

年度	職員数(人)	対前年 増減数(人)	対前年 増減率(%)
13	13,832	▲81	▲0.6
14	13,702	▲130	▲0.9
15	13,513	▲189	▲1.4
16	13,297	▲216	▲1.6
17	12,967	▲330	▲2.5
18	12,688	▲279	▲2.2
19	12,477	▲211	▲1.7
20	12,195	▲282	▲2.3
21	11,835	▲360	▲3.0
22	11,592	▲243	▲2.1
23	11,432	▲160	▲1.4

市町村職員数の推移(平成13年～平成23年)



# 一部事務組合職員数の推移

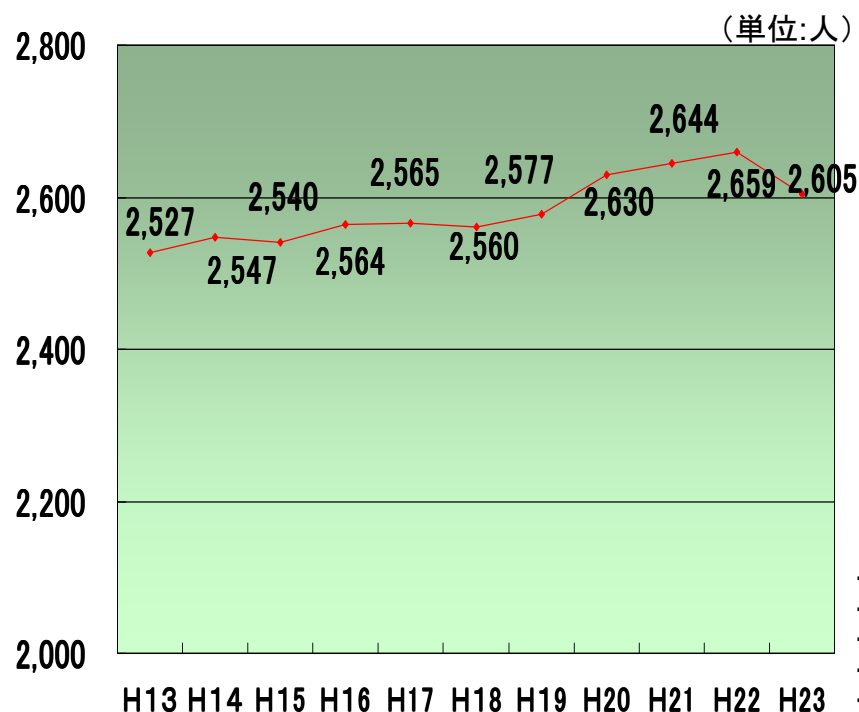
○平成23年の職員数は、2,605人で、対前年比54人(2.1%)減少しています。  
 ○職員数については、平成13年以降の10年間で、78人(3.1%)増加しています。  
 傾向としては、病院や老人福祉施設など厚生福祉関係の分野で職員数が増加しています。

◆一部事務組合数:39団体(常勤職員がいる団体)

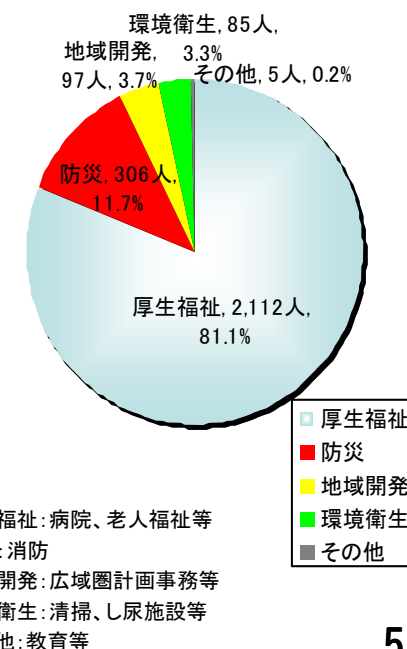
※平成23年3月31日に御坊市外三ヶ町国民健康保険事務組合が解散し、昨年度と比べて1団体減少しています。

年度	職員数(人)	対前年 増減数 (人)	対前年 増減率(%)
13	2,527	▲39	1.6
14	2,547	20	0.8
15	2,540	▲7	▲0.3
16	2,564	24	0.9
17	2,565	1	0.0
18	2,560	▲5	▲0.2
19	2,577	17	0.7
20	2,630	53	2.1
21	2,644	14	0.5
22	2,659	15	0.6
23	2,605	▲54	▲2.1

一部事務組合職員数の推移(平成13年～平成23年)



分類別職員数の割合



# 市町村職員の年次有給休暇・病気休暇・特別休暇の状況

## ○年次有給休暇の取得状況(各年1月1日～12月31日)

	H18	H19	H20	H21	H22
県内市町村職員平均(日)	9.3	9.2	9.7	9.3	9.4
全国市区町村職員平均(日)	10.7	10.8	10.5	10.4	10.4

◆病気休暇・特別休暇については、国及び他の地方公共団体との間に権衡を失しないよう見直しを図るとともに、住民の理解が得られるよう努める必要があります。

## ○病気休暇 ※国の期間:必要最小限度の期間、公務災害等を除き90日以内(給与:90日を超えると半減) 【平成23年4月1日現在】

区 分	国と同等			国と異なる		
	H21	H22	H23	H21	H22	H23
市	6	8	7	3	1	2
町村	18	19	18	3	2	3
計	24	27	25	6	3	5

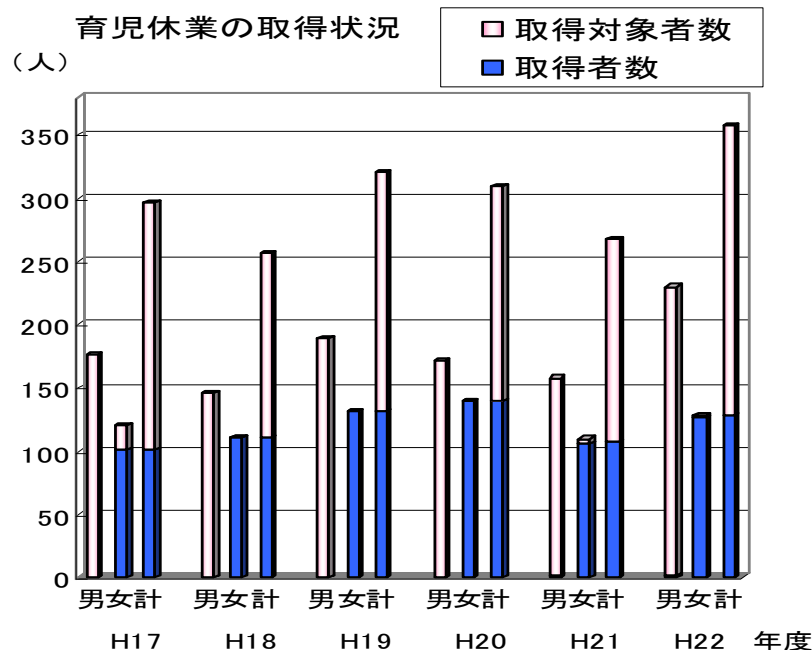
## ○特別休暇の導入状況

【平成23年4月1日現在】

区分		導入団体数			導入率
		市	町村	県計	
国にある特別休暇	育児参加をする場合	8	17	25	83.3%
	短期の介護をする場合	9	16	25	83.3%
	父母を追悼する場合	5	17	22	73.3%
	災害時に通勤途上の身体の危険を回避する場合	1	9	10	33.3%
国にない特別休暇	家族の看護	2	0	2	6.7%
	リフレッシュ・永年勤続	5	0	5	16.7%
	妊娠障害	5	1	6	20.0%
	ファミリーサポート	1	0	1	3.3%

# 市町村職員の育児休業の状況

○平成22年度における男性職員の取得率は0.9%、女性職員の取得率は99.2%



区分	男		女		計	
	県内市町村	全国	県内市町村	全国	県内市町村	全国
H17	0.0%	0.6%	84.2%	95.5%	34.1%	40.5%
H18	0.0%	0.7%	100.0%	96.5%	43.2%	40.9%
H19	0.0%	0.8%	100.0%	96.4%	40.9%	41.8%
H20	0.0%	0.6%	100.0%	95.4%	44.8%	40.7%
H21	1.3%	0.7%	96.4%	93.9%	40.3%	40.1%
H22	0.9%	1.3%	99.2%	94.2%	36.0%	39.3%

\* 全国数値は、都道府県・政令市・市区町村の平均値です。

## 他の子育て支援策

- ☆育児短時間勤務制度……23市町村導入済み／30市町村
- ☆育児参加をする場合の休暇…25市町村導入済み／30市町村
- ☆子の看護をする場合の休暇…26市町村導入済み／30市町村

【平成23年4月1日現在】